(ｲ)　道路トンネル（ＮＡＴＭ工法による。）の工事。

同種工事の実績及びその他構成員の実績が国土交通省が発注した工事のうち入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、工事成績評定点合計が入札説明書に示す点数未満であるものを除く。

(f)　本工事に特定ＪＶ又は経常ＪＶとして申請書及び資料を提出した場合、その構成員は単体として申請書及び資料を提出することはできない。

(g)から(k)までは第１号２(8)から(12)までに同じ。

(2)　次の基準を満たす監理技術者又は主任技術者（以下「配置予定技術者」という。）を当該工事の現地に専任で配置できること。

(a)　１級土木施工管理技士、２級土木施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。

(b)　平成８年度以降に元請として完成し、引渡しが完了した上記(1)(e)(ｱ)の要件を満たす同種工事の経験（「以下「同種工事の経験」という。）を有する者であること（共同企業体構成員としての経験は、出資比率が20％以上の場合のものに限る。）。

同種工事の経験が国土交通省の発注した工事のうち入札説明書に示すものに係る経験である場合は、工事成績評定点合計が入札説明書に示す点数未満であるものを除く。

(c)　配置予定技術者が、監理技術者の場合は、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

(d)　配置予定技術者（及びその他構成員の配置予定技術者）については、直接的かつ恒常的な雇用関係（申請書及び資料の提出期限の日以前に３ヶ月以上の雇用関係）があること。

なお、特定ＪＶ及び経常ＪＶにおいては、構成員のうちの１社が上記(a)から(d)までの基準をすべて満たす配置予定技術者を当該工事の現地に専任で配置できるとともに、その他の構成員も主任技術者を当該工事の現地に専任で配置できること。

また、申請書及び資料の提出時に配置予定技術者の候補者を特定できない場合は、複数の候補者とすることができるが、上記の基準を満たすことが確認できない候補者がいた場合は、その候補者以外の者を配置予定技術者とすることで競争参加資格を認めるものとする。

3　総合評価に関する事項

(1)　入札に関する事項

(a)　「工事目的物の性能・機能の向上に関する事項」及び「社会的要請の対応に関する事項」を評価項目とし、具体的には以下のとおりである。

(ｱ)　破砕帯における掘削方法及び覆工コンクリートの品質の確保、向上のための施工方法の工夫とその効果

(ｲ)　周辺環境対策の工夫とその効果

(b)は第１号３(1)(b)に同じ。

(c)　総合評価の方法は、次の要件に該当する者のうち、下記(2)によって得られる標準点と入札参加者それぞれの提案の評価による加算点の合計を入札価格で除した数値（以下「評価値」という。）の最も高い者を落札者とする。

(ｱ)　入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。

(ｲ)　上記(a)及び(b)の内容が適正であること。

(ｳ)　評価値が標準点を予定価格で除した数値を下回らないこと。

(2)　提案について

(a)　入札説明書に記載された要求要件を実現できると認められる場合には、標準点として100点を与えるものとし、「破砕帯における掘削方法及び覆工コンクリートの品質の確保、向上のための施工方法の工夫とその効果」及び「周辺環境対策の工夫とその効果」についての評価の配点は、それぞれ30：20とし、指定テーマの得点（素点）の合計点を技術評価点とする。

(b)は第１号３(2)(b)に同じ。

(3)　上記(1)において、評価値の最も高い者が２人以上あるときは、くじ引きにより落札者を決定する。

(4)　技術提案の履行に関する事項　受注者の責により、入札に係る技術提案内容が履行されない場合は、技術提案内容に対して、工事成績評定点を最大10点減点する。

また、契約違反として取り扱う場合がある。

4　入札手続等

(1)から(5)(c)までは、第１号４(1)から(5)(c)までに同じ。

(d)　開札は、平成24年１月26日午後１時30分近畿地方整備局総務部契約課入札室にて行う。

5　その他

(1)から(3)までは、第１号５(1)から(3)までに同じ。

(4)　落札者の決定方法　上記３(1)(c)に定める評価値の最も高い者を落札者とする。

ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内で発注者の定める最低限の要求要件をすべて満たして入札した他の者のうち、評価値の最も高い者を落札者とすることがある。

(5)から(14)までは、第１号５(5)から(14)までに同じ。

(15)　一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加　上記２(1)(b)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も、上記４(3)により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(16)　詳細は入札説明書による。

6　Summary

(1), (2), (4), (5), (6)　the same with notice above (No. 1)

(3)　Subject matter of the contract : Construction work of the Migusa-Tunnel in Kinki Expressway Kisei-Route

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

平成23年10月28日

契約担当役

国立大学法人高知大学長　相良　祐輔

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　39

○第１号

1　工事概要等

(1)　品目分類番号　41

(2)　工事名　高知大学（医病）病棟新営その他工事

(3)　工事場所　高知県南国市岡豊町小蓮　高知大学岡豊団地内

(4)　工事概要　本工事は高知大学医学部附属病院の病棟（鉄骨鉄筋コンクリート造、地上７階建、建築面積4,700㎡、延べ面積18,520㎡、敷地面積204,718㎡）の新営工事を施工するものである。なお、本工事に伴う電気設備工事、機械設備工事及びエレベーター工事は、別途発注される予定である。

(5)　工期　平成26年11月28日（金）まで

(6)　使用する主な資機材　コンクリート約12,100㎥、鉄骨約2,300ｔ、鉄筋約1,500ｔ、板ガラス約1,650㎡

(7)　本工事は、工事施工について「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」及び「工事全般の施工計画」（以下、「技術提案書」という。）を受け付け、価格と価格以外の要素を総合的に評価して、落札者を決定する総合評価落札方式を実施する工事である。

(8)　本工事は「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）」に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。

(9)　本工事においては、資料の提出、入札等を電子入札システムにより行う。

なお、電子入札システムにより難いものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる（紙入札方式参加承諾願を４(1)に提出すること。）。

2　競争参加資格　次に掲げる条件を全て満たしている単体有資格者（以下「単体」という。）又は次に掲げる条件を全て満たしている特定建設工事共同企業体（以下「共同企業体」という。）であること。また、共同企業体にあっては、競争参加資格の確認までに、契約担当役から共同企業体としての認定を受けていること。

(1)　国立大学法人高知大学契約事務取扱規程第４条及び第５条の規定に該当しない者であること。

(2)　会社更生法に基づき更生手続開始の申立てをした者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てをした者にあっては、手続き開始の決定を受けた後に審査を受けた一般競争参加資格者の資格を有する者であること。